

国際連合



(i) 国際連盟の成立と挫折

■ 国際連盟の成立

18世紀 エマヌエル・カント(1724~1804)による提言

“戦争はあたかも人間の本性に接ぎ木されたかのようである。”『永久平和のために』

この表現を用いて、戦争を「人間の本性」からして当然の現象と捉えた。

だからこそ、単なる理想論では決して平和を実現することはできないとし、

徹底して理論的に、平和に向けた組織の確立を訴えていった。



1914~1918 第一次世界大戦



1918 アメリカ大統領 [¹] : [²] を提唱

→ 1919 [³] 条約：国際連盟設立に関する条約

→ 1920 国際連盟 創設 (パリ講和会議) →しかし、機能せず WW2 の開戦に伴い事実上の崩壊…



第二次世界大戦終結前 … 米・英によって国際平和を維持するシステムについて話し合い

→ 1944 [⁴] 会議：国際連合憲章の原案作成

⇒ 1945 ヤルタ会談、サンフランシスコ会議などを経て、同年10月 国際連合 創設

Point！なぜ国際連盟は組織として機能しなかったのか…？

■ 国際連盟と国際連合の比較

	国際連盟（1920）	国際連合（1945）
本部	ジュネーブ(スイス)	ニューヨーク(アメリカ)
原加盟国	42 カ国	51 カ国 ※現在は 193 カ国 (2023 年時点)
ポイント	欠点が多く機能しなかった (1)米ソの不参加 (日独伊も後に脱退) (2)総会の議決方法は全会一致制 (3)制裁は経済制裁のみ 武力制裁が無いので怖くない	• 世界中のほとんどの国が参加することで集団安全保障を実現。 • 近年の加盟国 スイス・東ティモール(2002) モンテネグロ(2006)・南スーダン(2011)

ポイントとなるのは国際連盟がなぜ機能しなかったかということ。まず①のアメリカとソ連という2国は、当時の世界で二大勢力の大國であった。集団安全保障体制は、みんなが一緒になって約束をするから抑止力になるのであって、影響力の強い国が不参加では意味がない。また、②の総会は世界会議のようなもの。全会一致制では、反対が1つでもあったら不成立なので、物事が決まっていかないことは容易に想像できる。

(ii) 国際連合の組織

[5]

] …国際社会の平和・安全を担う、紛争処理機関

- 構成：5 常任理事国（　・　・　・　・　） + 10 非常任理事国
→ [6] を持つ！

- 表決：手続事項（非重要）…9カ国以上の賛成で可決
実質事項（重要）…全ての常任国含めた、9カ国以上の賛成で可決
※常任国が拒否権を行使したら議決不可になる

POINT! 安保理で決定した事項は加盟国を拘束できる！

★ [7]

] (国連平和維持活動) : 紛争処理に関わる仕事を担当

- 憲章上の規定は無し。(6章と7章の中間的な解釈で活動を展開 = **6章半活動**)
- [8] (PKF) を組織 → 中立的な警察活動、軽武装。自衛以外の武力不行使。
- 停戦合意の遵守を監視する**停戦監視団**、紛争後の選挙を監視する**選挙監視団**なども活動。
※日本は当初消極的。しかし1992年PKO協力法が成立し、自衛隊が合法的に海外派遣。
1992年のカンボジアを皮切りに、モザンビーク、ルワンダ、シリア、東ティモール
などに派遣。2000年代にはイラク。最近では南スーダンへの派遣が話題に。

総会 … 全加盟国が参加する、国連の最高機関

- [9] 制で表決を行う。

重要事項 → 加盟国の3分の2以上の賛成

POINT! 総会の決定は、加盟国を拘束する！

一般事項 → 加盟国の過半数の賛成

法的拘束力のない勧告をするにとどまる

- [10] 決議：安全保障理事会が機能しない場合に**緊急特別総会**を開き、

3分の2以上の加盟国が賛成すれば措置を代行することができる

12

専門機関と連携をとり、
経済・文化・教育などの分野に
おいて国際的な業務を行なう。

《専門機関》

- UNESCO (国連教育科学文化機関)
- ILO (国際労働機関)
- IMF (国際通貨基金)
- WHO (世界保健機構)
- IBRD (国際復興開発銀行)
- IAEA (国際原子力機関)
- WTO (世界貿易機関)

事務局

13

- 本部：オランダ ハーグ ¹⁴ の紛争を裁判
- ※強制権が無いため、双方当事国の同意が必要
※裁判で決まったことは当事国を拘束する力をもつ！
・2003年に個人を裁くための**国際刑事裁判所**を設置

15

国の「自治・独立の支援」を担う組織だが、1994年のパラオ独立を
もって役目を終えたため、現在は**活動休止中**

これらの組織は暗記しておくべき。入試で問われるポイントは、「安全保障理事会の議決方法(拒否権)」や
「平和のための結集」などが多い。国連は頻出分野なので、演習問題を通して慣れておく必要がある！

国際連合



(i) 国際連盟の成立と挫折

■ 国際連盟の成立

18世紀 エマヌエル・カント(1724~1804)による提言

“戦争はあたかも人間の本性に接ぎ木されたかのようである。”『永久平和のために』

この表現を用いて、戦争を「人間の本性」からして当然の現象と捉えた。

だからこそ、単なる理想論では決して平和を実現することはできないとし、

徹底して理論的に、平和に向けた組織の確立を訴えていった。



1914~1918 第一次世界大戦



1918 アメリカ大統領 [¹ ウィルソン] : [² 十四か条の平和原則] を提唱

→ 1919 [³ ヴエルサイユ] 条約：国際連盟設立に関する条約

→ 1920 国際連盟 創設 (パリ講和会議) →しかし、機能せず WW2 の開戦に伴い事実上の崩壊…



第二次世界大戦終結前 … 米・英によって国際平和を維持するシステムについて話し合い

→ 1944 [⁴ ダンバートン・オーワーズ] 会議：国際連合憲章の原案作成

⇒ 1945 ヤルタ会談、サンフランシスコ会議などを経て、同年10月 国際連合 創設

Point！なぜ国際連盟は組織として機能しなかったのか…？

■ 国際連盟と国際連合の比較

	国際連盟（1920）	国際連合（1945）
本部	ジュネーブ(スイス)	ニューヨーク(アメリカ)
原加盟国	42カ国	51カ国 ※現在は193カ国(2023年時点)
ポイント	欠点が多く機能しなかった (1)米ソの不参加(日独伊も後に脱退) (2)総会の議決方法は全会一致制 (3)制裁は経済制裁のみ 武力制裁が無いので怖くない	•世界中のほとんどの国が参加することで集団安全保障を実現。 •近年の加盟国 スイス・東ティモール(2002) モンテネグロ(2006)・南スーダン(2011)

ポイントとなるのは国際連盟がなぜ機能しなかったかということ。まず①のアメリカとソ連という2国は、当時の世界で二大勢力の大國であった。集団安全保障体制は、みんなが一緒になって約束をするから抑止力になるのであって、影響力の強い国が不参加では意味がない。また、②の総会は世界会議のようなもの。全会一致制では、反対が1つでもあったら不成立なので、物事が決まっていかないことは容易に想像できる。

(ii) 国際連合の組織

[⁵ 安全保障理事会] …国際社会の平和・安全を担う、紛争処理機関

- 構成: 5 常任理事国 (米・ソ・中・仏・英) + 10 非常任理事国
→ [⁶ 拒否権]を持つ!
- 表決: **手続事項 (非重要)** …9カ国以上の賛成で可決
実質事項 (重要) …全ての常任国含めた、9カ国以上の賛成で可決
※常任国が拒否権を行使したら議決不可になる

POINT! 安保理で決定した事項は**加盟国を拘束できる**!

★ [⁷ PKO] (国連平和維持活動) : 紛争処理に関わる仕事を担当

- 憲章上の規定は無し。(6章と7章の中間的な解釈で活動を展開 = **6章半活動**)
- [⁸ 国連平和維持軍] (PKF)を組織→中立的な警察活動、軽武装。自衛以外の武力不行使。
- 停戦合意の遵守を監視する**停戦監視団**、紛争後の選挙を監視する**選挙監視団**なども活動。
※日本は当初消極的。しかし1992年PKO協力法が成立し、自衛隊が合法的に海外派遣。
1992年のカンボジアを皮切りに、モザンビーク、ルワンダ、シリア、東ティモール
などに派遣。2000年代にはイラク。最近では南スーダンへの派遣が話題に。

総会 … 全加盟国が参加する、国連の最高機関

- [⁹ 1国1票] 制で表決を行う。
重要事項 →加盟国の3分の2以上の賛成 POINT! 総会の決定は、**加盟国を拘束できない**!
一般事項 →加盟国の過半数の賛成 法的拘束力のない勧告をするにとどまる
- [¹¹ 平和のための結集] 決議: 安全保障理事会が機能しない場合に**緊急特別総会**を開き、
3分の2以上の加盟国が賛成すれば措置を代行することができる

12 経済社会理事会

専門機関と連携をとり、
経済・文化・教育などの分野において国際的な業務を行なう。

《専門機関》

- UNESCO (国連教育科学文化機関)
- ILO (国際労働機関)
- IMF (国際通貨基金)
- WHO (世界保健機構)
- IBRD (国際復興開発銀行)
- IAEA (国際原子力機関)
- WTO (世界貿易機関)

事務局

13 国際司法裁判所

- 本部: オランダ ハーグ ¹⁴ **国家間** の紛争を裁判
※強制権が無いため、**双方当事国の同意が必要**
※裁判で決まったことは**当事国を拘束する力をもつ**!
・2003年に個人を裁くための**国際刑事裁判所**を設置

15 信託統治理事会

国の「自治・独立の支援」を担う組織だが、1994年のパラオ独立をもって役目を終えたため、現在は**活動休止中**

これらの組織は暗記しておくべき。入試で問われるポイントは、「安全保障理事会の議決方法(拒否権)」や「平和のための結集」などが多い。国連は頻出分野なので、演習問題を通して慣れておく必要がある!